

「向学の熱」

令和5年度 竜北中学校 学校便り 第2号

文責 校長 高橋 博之

学校ホームページ <https://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/>

「第75回 竜北中学校体育大会」～鍛練の汗 光る！～



1・2年「集団行動」



クラス対抗「長縄」

5月20日（土）に体育大会を行いました。今年度は4年ぶりに、来賓の皆様をお招きするなど、従来の体育大会に近い形で行うことができました。前日までの雨の影響で、運動場のコンディションが悪く30分ほど遅らせて開会式を行いました。また、親子綱引きを3年生保護者のみにするなどして、プログラムの一部変更を行いました。全ての種目を無事に終えることができました。

生徒は、「竜中維新～起こせ革命、掴め勝利～」のテーマを掲げ、体育大会実行委員会を中心に練習に取り組みました。令和2年からの3年間は、新型コロナウイルスの影響で多くの制限がありました。今年は久しぶりに制限が無い中での体育大会となりましたが、制限下での体育大会しか知らない生徒達（先生方も）は、それなりに苦勞することも多かったようです。例えば、団体種目ですが、昨年までは全学年が集まって活動することはできませんでした。団体種目も学年単位だったので、指示も通りやすい状況でした。しかし、今年の創作ダンスは、団



「親子綱引き対決」

ごとに全学年で取り組んだため、全体を指揮するダンスリーダー達は大変な苦勞があったと思います。経験が無い中で、よくぞ皆をまとめダンスを創り上げたものと大変感心しました。解団式での彼らの涙に、達成感と充実感を感じることができました。1年生から3年生まで、それぞれが竜中生の自信と誇りを持って創り上げたとても立派な体育大会となりました。

14日（日）の早朝より除草作業を行っていただいたPTA本部役員の皆様、大会当日のグラウンドの水抜き、駐車場の対応、写真撮影や場内整備等にご協力頂いたPTA各委員の皆様、本当にありがとうございました。生徒達が、体育大会での“学び”をこれからの学校生活に生かせるよう、全職員で取り組んでまいります。



団対抗「創作ダンス」

「SNS等のトラブルから子供を守るために」

中学生がSNSを利用して遭遇する可能性のあるトラブル・問題には、次のようなものが考えられます。「SNS依存」「SNSを通じていじめの対象になる、またはいじめに加担する」「投稿や写真などによる個人情報の流出」「だまされて裸の写真を送られるなどの自撮り被害」「SNSで知り合った相手と実際に会い、つきまといなどの被害にあう」等々、こういったトラブルは多様化しており、件数も増加傾向にあるようです。

では、子供がこうしたトラブルに遭わないようにするために、保護者は何をすればよいのでしょうか。まず、スマホを持たせる時にはSNSの使い方等に関するルールを必ず決めておきましょう。「竜中ノート」P8には「スマホ・携帯に関する保護者向け資料」を掲載してあります。その中の“我が家のルール”について、子どもと一緒に話し合い、ルール作りをお願いします！また、加えて必要なことは普段から子供とのコミュニケーションをしっかりと行うことです。SNSで何かトラブルに巻き込まれかけていても、保護者に相談しない・できないことから被害が大きくなるケースが少なくありません。子供がSNSのアカウントを作ったら保護者もそのアカウントの投稿を見るようにして、何か気になることがあれば話題に出すようにしてみましょう。

